

# 筭だより

校長 矢部 洋一

## 「継続は力なり」～マイスクール PR コンペティション～優秀賞！

12月9日に行われた第2回となる「マイスクール PR コンペティション」では、区立小学校19校の中で、本校が3校に選ばれ、**優秀賞**をいただきました。昨年度に引き続き、港区本会議場で発表することができました。

本事業は、港区教育委員会が、「児童が主体となり、学校や地域を誇りに思う心、地域の諸課題の解決に向けて社会に参画する力の育成」を目的(概要)に令和5年度から開催されています。

本校は昨年度の取組を継続し、あいさつ運動、規律ある学校生活、地域との交流、SDGsに向けた取組を紹介しました。当日の6年生の発表も大きな声で、内容が分かりやすかったことも高く評価されたと思います。

あいさつ運動は、有志の数がのべ100人を超え、本事業の予算で追加購入したグリーンのベストを着用し、毎日複数の児童が、本校の校門前で朝から元気にあいさつをしてくれています。10月13日には、一部の代表者が高陵中学校に出向き、玄関で先輩たちを迎えました。また、11月13日は、仲筭町会長 野口様、有栖川公園管理事務所長の谷口様にご指導いただき、筭公園に花の苗を植えました。来年は、植える花の種類を選ばせていただけるとのことです。本年度の新たな取組もありましたが、あいさつや地域とのつながりが、少しずつ広がっていることをうれしく思います。

「継続は力なり」、子どもたちの心は、一朝一夕に育つものではありません。毎日地道に続けて気付く、感じることに価値があると思います。

これからも「感動体験」と「コミュニケーション」を大切に、教育活動を進めてまいります。保護者、地域の皆様に改めて感謝を申し上げますとともに、これからも、子どもたちの応援をお願いいたします。

2学期もご協力ありがとうございました。よいお年をお迎えください。



筭公園に花の苗を植えました。

## 「苦手がある人と楽しく過ごせる工夫を」折橋 正紀 選手

12月6日は、デフフットサルの折橋 正紀 選手にご来校いただき、5年生に授業をしていただきました。折橋選手は、幼いころに耳が聞こえづらくなり、現在は補聴器や読話によって、相手の話を読み取っています。世界大会では、銀メダルも獲得されました。教室では、様々な生活用品の紹介をはじめ、聴覚障害の人には音がどのように聞こえるのか、コミュニケーションの方法等を教えていただきました。

折橋選手が最後にお話しされたのは、障害の種類や有無に関わらず、「何か苦手なことがある人には、その人が楽しく過ごせる工夫をしてほしい。」ということでした。5年生は、マスクを取って、折橋選手に分かるように大きな口でゆっくりと工夫して話していました。

